

令和４年度 第１回人吉市地域公共交通活性化協議会 結果報告

日時：令和４年７月１５日（金） 午後２時～午後２時４０分

場所：人吉市役所３階 ３０１・３０２会議室（Web 会議併用）

出席者：別紙名簿のとおり

結果：すべて承認

各議事における要旨は以下のとおり

１ 議事

（１）議事１ 令和３年度事業報告について

（２）議事２ 令和３年度決算報告及び監査報告について

〔一括審議〕

・監査報告…小川委員

・質問、意見等 なし

《１号議案・２号議案 承認》

（３）議事３ 令和４年度事業計画（案）について

（４）議事４ 令和４年度予算（案）について

〔一括審議〕

（熊本県交通政策課 高松課長補佐）

「２（１）交通拠点の機能強化」とあるが、具体的にどこになるのか。

（事務局）

人吉ＩＣや人吉駅、人吉医療センターなど利用者が多く見込まれる場所を交通拠点として位置付け、その強化を図っていくものです。

（熊本県交通政策課 高松課長補佐）

機能強化の取組は多言語化ということでよいか。

（事務局）

機能強化の１つであると考えているが、多言語化を決定しているものではない。

（熊本県交通政策課 高松課長補佐）

その予算はどの費目になるのか。

（事務局）

シールなどで掲示を行うなど、事務費の予算内で対応を考えている。

（熊本県交通政策課 高松課長補佐）

利用促進事業は、具体的にいつ頃、どのようなことを実施予定か。

（事務局）

詳細には決まっていない。今後の計画策定や新型コロナウイルス感染状況をみて、実施できるようであれば何らかのキャンペーンが実施できればと思う。

（熊本県交通政策課 高松課長補佐）

これまで実施した事例を教えてください。

(事務局)

「クリスマスにはバスに乗ろう」や「お正月にもバスに乗ろう」などバスに関する利用促進のキャンペーンを行っている。

(人吉球磨タクシー協会 北会長)

利用促進事業の高齢者の運転免許証自主返納について、毎年多くの方が返納しており、この予算額では少ないのではないかと。

(事務局)

協議会でも取組んでいくべきことではあるが、市の政策としても考えるべきところもあるので、協議会の予算としては今回の予算計上となった。

(会長)

免許返納については、地域公共交通の利用環境を整えていく必要があると思われるので、それらを踏まえて事務局にはお願いしたい。

(大分大学 大井教授)

大きな問題点はないが、計画策定を行う上では協議会の開催回数が少ないかと思う。スケジュール案の3回目と4回目の間でもう1回開催したほうが良いのではないかと考えている。

また、業者選定についてはどのようなになっているのか。

(事務局)

協議会の開催回数は、今後委託事業者と協議を進めながら必要があれば開催回数を増やしたいと思う。

(大分大学 大井教授)

パブリックコメントの後の階差については、その結果についてのみであると思うので書面協議で行っても良いだろう。くま川鉄道の復旧状況も刻々と変わっているので、むしろ、作り上げるまでの議論をしっかり丁寧に行った方がよいと思う。

* 審議の中で回答がもれていた質問事項について

・ 業者選定について

業者選定については、人吉・球磨地域の計画策定を受託した事業者復建調査設計株式会社に随意契約で委託を行う予定。その理由として、既に関連する各種計画の収集・整理や公共交通事業者へのヒアリング等と実施しており、今回の計画策定においては人吉市についての補完的な調査等を行うのみでよいので、期間・経費の面を考慮し選定となった。

《3号議案・4号議案 承認》

・ その他

報告 協議会設置規約及び事務局規程の改正について

市庁舎の移転及び組織機構の改編、計画の名称の変更に伴う改正